



2026年3月20日
土 浦 市
イオン株式会社

土浦市とイオン株式会社との包括・地域連携協定締結について 市民の利便性向上と楽しく魅力あるまちづくりを目指します

茨城県土浦市（市長：安藤 真理子）とイオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）は2026年3月20日、包括・地域連携協定を締結します。

土浦市とイオンは、これまでもイオンモール土浦での期日前投票所設置や「いばらき学ぼうさいwith防災フェス in イオンモール土浦」、災害時における応援協定締結など地域の課題解決に向けた取り組みを行ってきました。

【主な連携事項】

- （１）データ利活用やDX、電子決済を活用した地域貢献に関すること
- （２）地産地消と製品の販路拡大に関すること
- （３）地域防災への協力に関すること
- （４）地域の安全・安心に関すること
- （５）環境保全とリサイクル・サーキュラエコノミーに関すること
- （６）ヘルス&ウェルネスに関すること
- （７）教育・文化・スポーツに関すること
- （８）その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

包括・地域連携協定の締結を契機に、イオン土浦店でのふるさと納税返礼品の出品やフレイル予防啓発講座の開催など、市民の利便性向上と楽しく魅力あるまちづくりに寄与します。

さらに、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を土浦市でも発行する予定です。イオンは、ご当地WAONの利用額の一部を土浦市に寄付し、市民サービスの向上などに活用していただく予定です。

■これまでの土浦市とイオンの取り組み例

【イオンモールDEプレ文化祭】

土浦市文化協会が1972年から開催する「土浦市文化祭」のPR施策として、2018年よりイオンモール土浦にて「イオンモールDEプレ文化祭」を開催しています。ステージ発表や作品展示など地域文化の魅力を広く発信し、市民が文化に触れ、参加する機会の拡大に取り組んでいます。



【いばらき学ぼうさい】

自然災害への関心や備えの重要性についての理解促進を目的に、茨城県が主催する家族で楽しく学べる防災体験イベント「いばらき学ぼうさい」を、県内のイオンモールで開催しています。イオンモール土浦では、土浦市、土浦市消防本部などと連携し、屋内外で多様な体験を実施しました。



以上